

楽天証券主催「新春講演会 2022」オンライン開催のお知らせ 「新時代へ発進！未来を生き抜く投資戦略」

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、2022年1月8日（土）午前10時より、「楽天証券 新春講演会 2022」をオンラインのライブ配信にて開催することをお知らせします。

2020年1月以来、新型コロナウイルス感染症の影響で世界経済が先行き不透明な状況が続いていましたが、ワクチンの普及により、各国の経済活動が再開されつつあります。一方で、日本における内閣総理大臣の交代に加え、米中対立や中国の大手不動産デベロッパーの経営危機など、国際情勢も日々変化しています。刻一刻と変化する環境の中、今回は「新時代へ発進！未来を生き抜く投資戦略」をテーマに、幅広い層のお客様に2022年の投資戦略や資産形成のヒントとなるプログラムをご用意するべく、今後の日本・世界情勢の見通しや相場展望・投資戦略などについて、竹中 平蔵氏をはじめ豪華講師陣に多角적으로講演いただくほか、将来へ向けた資産形成に関するセミナーなどを開催します。

さらに、今回新たなスペシャル企画として、オンラインの特性を活かし、セミナー開催中にお客様からのご質問や投票などを直接受け付けるなど、よりインタラクティブ性を深めた「ランチタイムセミナー」を開催することになりました。「ランチタイムセミナー」では、「ライフプランニングに合わせた資産形成」と「注目銘柄」をテーマに2つのセミナーがあり、ご興味がある方にご参加いただき、講師との双方向コミュニケーションを楽しんでいただけます。また、当日は、メインセミナーのほかにサブセミナーも予定しており、幅広い投資情報の提供を行ってまいります。

楽天証券では、年に2回大規模な会場型セミナーを開催していましたが、昨年からは新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、オンラインでの開催を行っています。今年7月に開催した「楽天証券サービス開始22周年記念投資セミナー」では、会場型では参加が難しかった地域の方など全国各地からご参加いただき、過去最高となる約2万人のお客様にご参加いただきました。オンラインでの実施により、「新春講演会 2022」においても、多くのお客様にお楽しみいただけるものと期待しています。

楽天証券は、「資産作りの伴走者」として、これからもお客様の投資活動に貢献すべく、オンライン・オフラインを含めた投資情報の提供を行ってまいります。

■楽天証券 新春講演会 2022 開催概要

特設サイト：https://www.rakuten-sec.co.jp/web/learn/seminar/seminar_newyear2022/

- ・ 日 時： 2022年1月8日（土） 10：00～16：10（予定）
- ・ 参加費： 無料
- ・ 申込方法： 特設サイトおよび楽天証券ホームページよりお申込み
※楽天証券のお口座をお持ちでない方は、事前に口座開設が必要です
- ・ 申込期間： 2021年11月5日（金）～2022年1月6日（木）
- ・ 視聴形式： オンラインでのライブ配信
- ・ 視聴方法： お申込みいただいた方に後日お知らせします

メインセミナータイムテーブル（予定）

10:00～10:10	オープニング挨拶 楠 雄治(楽天証券 代表取締役社長)
10:10～11:00	「激動の世界経済と日本経済の展望」 竹中 平蔵 氏(慶應義塾大学名誉教授)
11:05～11:55	「2022年 日本株投資戦略」 窪田 真之(楽天証券経済研究所 チーフ・ストラテジスト)
12:00～12:50	特別企画 スペシャルゲスト登壇予定
12:55～13:25	スペシャル企画「ランチタイムセミナー」
13:30～14:20	特別企画 スペシャルゲスト登壇予定
14:25～15:15	特別企画 堀古 英司 氏(ホリコ・キャピタル・マネジメント LLC プレジデント&CEO) 田中 泰輔(楽天証券経済研究所 客員研究員) 加藤 嘉一(楽天証券経済研究所 客員研究員)
15:20～16:10	「2022年 米国経済・株式相場の見通し」 堀古 英司 氏(ホリコ・キャピタル・マネジメント LLC プレジデント&CEO)

※出演者およびタイムテーブルは予定であり、事前の予告なく変更になる可能性があります。
予めご了承ください。

詳細は「楽天証券 新春講演会 2022」特設サイトをご覧ください。

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会